



Press Release

2026年6月18日
ムンディファーマ株式会社

報道関係者各位

安全で質の高い消化器内視鏡診療の推進に向けた ムンディファーマ株式会社とオリンパスマーケティング株式会社の協業について

ムンディファーマ株式会社（本社：東京都港区港南、代表取締役社長：坂本和繁、以下「ムンディファーマ」）は、オリンパスマーケティング株式会社（以下「オリンパス」）と、消化器内視鏡診療における安全性および診療の質の向上を支援することを目的に、医療従事者教育ならびに情報提供に関する協業契約を締結しましたので、お知らせいたします。

本協業を通じて、適正な鎮静管理を含む消化器内視鏡診療に関する知見の共有と実践の促進を図り、診療の安全性および質のさらなる向上に貢献してまいります。

ムンディファーマは、2025年6月に「アネレム[®]静注用 50mg」および「アネレム[®]静注用 20mg」の「消化器内視鏡診療時の鎮静」への適応追加承認を取得し、本領域における新たな治療選択肢を提供しています。承認以降、適正使用および安全な鎮静の普及を推進することで、患者さんの負担軽減につながる内視鏡検査の普及と、胃がん・大腸がんの早期発見・早期治療の促進に貢献すべく、医療環境の整備に取り組んでおります。

なお、本協業は医療従事者教育ならびに情報提供を目的としたものであり、各製品の共同プロモーション等を目的としたものではありません。本協業により、ムンディファーマの鎮静における知見と、オリンパスが内視鏡分野で培ってきた知見を活かし共同開催ウェビナーなどの取り組みを通じて、消化器内視鏡領域における安全性と質のさらなる向上を目指します。加えて、消化器内視鏡の役割、鎮静の安全管理、最新の臨床知見や、日常診療に役立つ実践的かつタイムリーな教育機会を、より幅広い医療従事者に提供してまいります。

【アネレム[®]静注用（一般名：レミマゾラムベシル酸塩）について】

「アネレム[®]静注用50mg」は「全身麻酔の導入及び維持」の効能又は効果で世界に先駆けて日本で初めて2020年1月に承認され、2020年8月に発売いたしました。2025年6月24日に、「消化器内視鏡診療時の鎮静」を効能又は効果とした追加一変申請の承認を取得すると同時に、追加剤形として

「アネレム[®]静注用20mg」についても「全身麻酔の導入及び維持」及び「消化器内視鏡診療時の鎮静」の適応に対する承認を取得しました。これにより、消化器内視鏡診療時の鎮静について、ベンゾジアゼピン系薬剤では国内初となる適応を取得しています。レミゾラムベシル酸塩は、2026年5月現在米国、英国、EU諸国、韓国、台湾、ブラジル等の海外の市場で販売されています。アネレム[®]はムンディファーマ株式会社の登録商標です。

オリンパスマーケティングについて

オリンパスグループは「私たちの存在意義」として掲げる、世界の人々の健康と安心、心の豊かさの実現を目指しています。オリンパスマーケティングは、オリンパスの国内市場の顔である自覚と誇りを持ち、お客様の課題へ迅速に対応するとともに、お客様の期待を上回る革新的なソリューションの提供を目指します。さらに、個人の自律を促し、既成概念にとらわれない自由な発想でチャレンジしていける環境を作り、医療のプロフェッショナルとして、お客様への高い付加価値を製品やサービスに添えて提供してまいります。本協業において、オリンパスは医薬品の提供・販売および使用推奨を行うものではありません。詳しくは[オリンパスマーケティングの公式サイト](#)ならびに [LinkedIn アカウント](#) をご覧ください。

ムンディファーマについて

ムンディファーマは、アフリカ、アジア太平洋地域、カナダ、ヨーロッパ、中南米および中東地域で事業を展開するグローバル・ヘルスケア企業です。United for Patients（患者のために団結する）というミッションのもと、疼痛管理、感染症、眼科、がん、呼吸器、中枢神経系の分野において革新的な治療薬を提供しています。

詳細はこちらをご覧ください：<https://jp.mundipharma.com/>

リリースに関するお問い合わせ先：

Global Communications:

Email: media.relations@mundipharma.com (English only)

免責事項：

本プレスリリースは、当社に関する最新情報を関係者に提供することを目的として発行されています。

この情報は、プロモーションや広告、または医療上の助言を目的としたものではありません。

JP-ANE-2600109